

# レミケード 点滴

## 効果

関節の痛みや腫れなどの症状改善します。  
点滴する薬剤なので、症状の改善が速やかです。  
臨床試験で、関節破壊に対する抑制効果も認められています。



## 投与方法

約2時間の点滴で投与します。投与3回目まで安定していれば、投与4回目から投与時間を短くすることができます。また、4回目の投与から、患者さんの症状に応じて投与量や投与間隔を調整します。

### 【点滴スケジュール】



## 主な副作用

### 【投与时反応】

点滴中に頭痛・発熱・発疹が起こることがあります。対策として抗アレルギー薬や解熱鎮痛薬を事前に服用していただきます。

### 【感染症】

免疫の機能を低下させ、感染症を引き起こすことがあります。発熱、咳、倦怠感、食欲不振など体調に異常を感じたら連絡してください。

## 費用

### 【2割負担の方】

通常、投与の日に約6万円の自己負担となります。高額療養費が適応する場合は、1月当り約2万2千円の自己負担となります。

### 【1割負担の方】

高額療養費が適応し、投与の日に1万2千円の自己負担となります。